

事務連絡
令和3年5月13日

学生、保護者並びに学院関係者の皆様

学校法人昭徳学園九州動物学院
学院長 徳田 昭彦

新型コロナウイルス感染者発生に伴う対応について（お知らせ）

令和3年5月12日（水）、九州動物学院の学生1名が新型コロナウイルス感染陽性と確認されました。当学院では、感染拡大防止に最大限注意を払ってきたところですが、学生、保護者はじめ関係の皆様には大変ご心配をおかけする結果となり、誠に申し訳ございません。

この学生は5月3日（月）午前中まで飼育当番で登校、その後5月6日（木）に新型コロナウイルス患者（学院関係者以外）の濃厚接触者としてPCR検査結果をしたところ陰性、学生はこの日以来5月22日まで出席停止としていましたが、その後5月10日（月）に発熱、5月12日（水）に陽性となりました。

学院は、保健所の指導助言を受けながら対応しております。当該学生は、5月3日14時に下校して以来学院には登校しておらず、学生、職員等学校関係者に濃厚接触者等がないことから、感染拡大のおそれはないと判断され、本日も通常通りとしております。

本学院は、教職員、在校生、外来のお客様に対して、検温やマスク着用、手洗いの励行、手指消毒、教室の換気、授業前の教室の消毒などをはじめとして、感染拡大防止に努めております。

新型コロナウイルス感染症の感染者や濃厚接触者とその家族に対する偏見や差別につながる行為は、断じて許されるものではありません。誹謗中傷や不用意なSNS等への発信などなさらぬようご理解のほどよろしくお願いいたします。